

シラバス情報

授業方法	講義・実験・実習		
系 列	自動車整備		
科 目 名	総合整備		
必修・選択	必修科目・選択科目		
対象学科	二級自動車整備科二輪自動車整備士コース		
年次学期・曜日・時限	2年後期	・ 木曜日	・ 1・2時限
時 限 数	26時限		
担当教員名	松原 吉彦		
実務経験	有・無		
	国土交通省に認証された事業場における保守・点検・分解・組立など自動車整備士としての経験を活かし、二輪自動車の整備知識・技術およびその方法についての講義を実施する		
授業の目的	二輪自動車の総合的な整備知識・技術およびその方法について国家試験過去問題を用いて講義する		
テキスト	①三級二輪自動車、三級自動車ガソリンエンジン（日本自動車整備振興会連合会） ②二級二輪自動車、二級ガソリン自動車・エンジン編（日本自動車整備振興会連合会） ③二級自動車シャシ（日本自動車整備振興会連合会）		
授 業 計 画			
授業回数	テーマ	内容・方法等	使用テキスト範囲
第1回	三級復習および自動車数学1	三級過去問題(三級ガソリンH30.10実施)及び自動車数学問題を用いて講義	①全ページ
第2回	三級復習および自動車数学2	三級過去問題(三級シャシH30.10実施)及び自動車数学問題を用いて講義	①全ページ
第3回	三級復習および自動車数学3	三級過去問題(三級二輪H30.03実施)及び自動車数学問題を用いて講義	①全ページ
第4回	二級問題及び自動車数学1	二級過去問題(二級ガソリンH30.10実施)及び自動車数学問題を用いて講義	②③全ページ
第5回	二級問題及び自動車数学2	二級過去問題(二級ガソリンH30.03実施)及び自動車数学問題を用いて講義	②③全ページ
第6回	二級問題及び自動車数学3	二級過去問題(二級ガソリンH29.10実施)及び自動車数学問題を用いて講義	②③全ページ
	中間試験	第6回までの授業内容に関する筆記試験	
第7回	二級問題及び自動車数学4	二級過去問題(二級ガソリンH29.03実施)及び自動車数学問題を用いて講義	②③全ページ
第8回	二級問題及び自動車数学5	二級過去問題(二級ガソリンH28.10実施)及び自動車数学問題を用いて講義	②③全ページ
第9回	二級問題及び自動車数学6	二級過去問題(二級二輪H30.10実施)及び自動車数学問題を用いて講義	②③全ページ
第10回	二級問題及び自動車数学7	二級過去問題(二級二輪H29.10実施)及び自動車数学問題を用いて講義	②③全ページ

第 11 回	二級問題及び自動車数学 8	二級過去問題(二級二輪H28.10実施) 及び自動車数学問題を用いて講義	②③全ページ
第 12 回	二級問題及び自動車数学 9	二級過去問題(二級二輪H27.10実施) 及び自動車数学問題を用いて講義	②③全ページ
	期末試験	第1回～第12回までの授業内容に関する筆 記試験	
到達目標	二輪自動車の総合的な整備知識・技術およびその方法を習得する		
成績評価方法	平常点（小テスト，レポートやノートの提出とその評価，出席及び授業態度），中間試験並びに期末試験を合算して行う。		
定期試験受験資格	開講された全時限に出席し，レポート・ノートの提出が完了している者。 欠席した時限がある場合は，補講も完了している者。		
成績評価基準	<p>成績評価は、期末試験の点数が40点以上を満足した上で、100点を満点とする整数について、次の割合で行う。</p> <p>中間試験の点数 30% 期末試験の点数 40% 平常点 30%</p> <p>上記の割合によって学期末の評点が60点以上である場合、以下によって評価する。</p> <p>60～69点 = 可、70～79点 = 良、80～89点 = 優、90点以上 = 秀</p> <p>60点未満の場合、再試験を行い、試験点のみで60点以上のとき履修を認定し、成績は60点 = 可とする。</p>		
成績評価できない 場合の基準	全講義を終了時点の出席率が50%を満たしていない場合、 又は、成績評価が60点未満の場合。		